



図書館ジャーナル 2017～春～

今年、新しく館一に赴任してこられた先生方にアンケートを実施しました！

1「私と読書」2先生になった理由そして3館一の印象や意気込みについて語っていただきました。



中嶋鉄郎先生

- 高校時代に会った作家山本周五郎の作品はずっと読み続けています。ひとり好きな作家に出会うことは幸福だと思います。皆さんも様々な小説を読んで、自分の感性を揺さぶられるような作家に出会ってほしいと思います。
- 大学3年までは全く職業を考えていませんでしたが、教育実習を体験して考え方が一変しました。教師になって10年間は『先生になってよかったのか？』と自問自答の時期がありましたが終わってみて「よかった」というのが感想です。
- 5年前もお世話になりましたが、館一の生徒のみなさんの優秀さに感動しています。人の実力が伸びる条件は①すなおであること②やる気があること③工夫することであることだと考えています。みなさんは③の条件をいかに満たすかにかかっていると思います。



廣岡大介先生

- 野田知佑さんの『日本の川を旅する』を高3の春、学校図書館で見つけ読んだときの感動は今もって忘れられない。世の中にはこんなに楽しい旅の方法があるのかと感心したものだ。男は孤独を楽しみ冒険に心をときめかせる生き物である。高校生にぜひとも読んで欲しい素敵な旅行記である。
- もともと英語が好きであったことと、大学時代に素晴らしい恩師に出会ったのがきっかけです。
- 生徒一人一人の英語力が上がるようにまた誰もが英語を好きになってもらえるように頑張ります。館一生はまじめで素直な生徒が多いという印象です。



安達綾香先生

- 高校2、3年は忙しく、本を読まなくなっていました。とても面倒くさがりなので本を開くまで時間がかかるのですが、いざ1ページ開くと最後までやめられなくなります。今はミステリーやサスペンスが好きです。『告白』（湊かなえ）は何度も読みました。
- 最初は芸術の道に進もうと思っていました。高校時代数学が苦手で、また部活との両立に悩んでいた時に当時の数学の先生に助けられました。私は挫折してしまいましたが好きなことを仕事にできる人を増やしたいと思い先生を目指しました。教科を数学にしたのは、その数学の先生が好きだったからです。
- 本当に何もかもはじめての年で不安でしたが、1カ月過ぎた今はこの学校に来て嬉しく思っています。自分の可能性を信じ、1日1日を大切にしていきたいと思います。



太田一也先生

- 高校生の時読書の課題で読んだ『塩狩峠』が読書にはまったきっかけ。水戸線の中で思わず涙を流しそうになった...
- 自分の個性を尊重、認めてくれながら、実にのびのびと高校生活を遅らせてくださった館一の先生方の影響を受けて先生になることを決めました。
- 心優しい後輩たちが育ってくれていて、先輩として嬉しく思います。県西一良い生徒でいてください。



柴山希一先生

- 高校時代に読んだ本は一生の宝物である。私の場合、ずいぶん背伸びして難しい思想書などを読んできました。問いの立て方や思考の展開の仕方そして何よりも人生をどう生きるべきか、社会とは何なのか学び問い続けました。青春時代は楽ではありません。ぜひ読書で人生と格闘してください。
- 高校3年生の時の担任の先生に背中を強く押してもらったから。
- みんな一生懸命に取り組んでいて、すごいと思いました。全力で希望の実現をサポートしたいです。



斉藤浩二先生

- ドストエフスキーが好きですが、外国文学は翻訳者の表現で左右するところもありますので、何とも...。文学史や文化史で、ちょっとだけ関わったけれどなんだか気になる本は忙しくても読みましょう。学生の内は気軽な本は控えたほうが良いです。娯楽として読むなら結構ですが...
- 大学時代、教員を目指していた学友が健康上の理由で教職に就くのを断念しその人から「向いてると思うけど...」と勧められたため内発的な動機はあまりありません。
- 周りの方々（生徒さん、先生たち）にかける迷惑をできるだけ少なくできるように日々気を付けて過ごすことです。野生が、もっと欲しいところですね。知性と理性だけでは実社会は乗り切れませんので。



小沼賢一先生

- 『攻めダルマ 蔦さん』徳島県立池田高校を全国制覇3回「さわやかイレブン」や「やまびこ打線」など高校野球ファンに愛されたチームを作り出す蔦監督とはどういう人物なのか気になり読んでみると、その人間的な魅力に引き付けられました。野球と教員を両立したところもすごいと思いました。私の尊敬する人物です。
- 高校野球に携わりたいと思ったから。
- 生徒が元気で活気のある学校
右も左もわからないので早く慣れたいと思います。



館野弘先生

- 高校のとき太宰治の『人間失格』を読んだような気がします。そのあと大学に入り太宰治の本はほとんど読破したと思います。
- 私が館一の生徒だった時の美術の先生（福永哲夫先生）を見て自分もあんな先生になりたいと思ったのがきっかけです。
- 3年ぶりにまた戻って来る事ができました。年はとっていますが初心に戻り若さのあふれる授業をしたいと思います。館一生の印象は目がキラキラしています。

渡邊恵先生



- 生徒に読んでほしい本：『未来のきみが待つ場所へ先生はいじめられっ子だった』著：宮本延春
皆さんは恵まれた環境におり、可能性は無限大です。決して諦めず自分を信じて勉強に取り組んでほしいと思います。
- 小学校3年の時の担任の先生が数学の先生でパズルなどを通して算数（数学）の楽しさを教えてくれました。私もその先生のようになりたいと思い先生になりました。
- 少しでも早く館一に慣れ、生徒の皆さんのサポートをしたいと思います。